

一般会計歳出予算(性質別分類)対前年度比較表

(単位:千円)

項目	令和5年度 6月補正後 予算額 (A)	令和4年度 予算額 (B)	比較 (A) - (B) (C)	増減率 (C) / (B)
1. 消費的経費	104,973,010	98,165,479	6,807,531	6.9%
内訳				
人件費	22,295,154	22,566,176	△ 271,022	△ 1.2%
物件費	23,532,132	20,692,528	2,839,604	13.7%
維持補修費	1,894,197	1,524,695	369,502	24.2%
扶助費	43,960,349	41,545,767	2,414,582	5.8%
補助費等	13,291,178	11,836,313	1,454,865	12.3%
2. 投資的経費	7,226,892	13,905,120	△ 6,678,228	△ 48.0%
3. 公債費	7,951,874	8,572,659	△ 620,785	△ 7.2%
4. 投資及び出資金・貸付金	314,392	593,378	△ 278,986	△ 47.0%
5. 繰出金	14,572,050	14,521,686	50,364	0.3%
6. 積立金	1,755,351	318,860	1,436,491	450.5%
7. 予備費	199,430	200,000	△ 570	△ 0.3%
歳出合計	136,992,999	136,277,182	715,817	0.5%

一般会計歳出予算(性質別分類)対前年度比較表(市民一人あたりの額)

(単位:円)

項目	令和5年度 6月補正後 予算額 (A)	令和4年度 予算額 (B)	比較 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
1. 消費的経費	301,924	281,189	20,735	7.4%
内訳				
人件費	64,126	64,639	△ 513	△ 0.8%
物件費	67,683	59,272	8,411	14.2%
維持補修費	5,448	4,367	1,081	24.8%
扶助費	126,439	119,005	7,434	6.2%
補助費等	38,228	33,904	4,324	12.8%
2. 投資的経費	20,786	39,830	△ 19,044	△ 47.8%
3. 公債費	22,871	24,556	△ 1,685	△ 6.9%
4. 投資及び出資金・貸付金	904	1,700	△ 796	△ 46.8%
5. 繰出金	41,912	41,596	316	0.8%
6. 積立金	5,049	913	4,136	453.0%
7. 予備費	574	573	1	0.2%
歳出合計	394,020	390,357	3,663	0.9%

※ 市民一人あたりの額とは、令和5年度6月補正後予算額については令和5年5月末の住民基本台帳人口(347,680人)で、令和4年度予算額については令和4年3月末の住民基本台帳人口(349,109人)でそれぞれ割った額を表記しています。

※ 端数処理については、表示単位未満で行っています。

<主な項目について> (金額は百万円未満で四捨五入、かっこ内は対前年度比)

●消費的経費(人件費、物件費、扶助費等):1,049億7,300万円(68億800万円増 6.9%)

- 消費的経費とは、人件費や消耗品費のように後年度に形を残さない性質の経費をいいます。

【内訳】

○人件費:222億9,500万円(2億7,100万円減 △1.2%)

- 人件費とは、職員等に対して勤労の対価や報酬として支払われる一切の経費をいいます。

○物件費:235億3,200万円(28億4,000万円増 13.7%)

- 物件費には、旅費、交際費、需用費、役務費、備品購入費、委託料、使用料及び賃借料、原材料費等が含まれます。

(増減の大きいもの)

項目	令和5年度	令和4年度	比較 (A) - (B)
	6月補正後 予算額(A)	当初予算額(B)	
小・中学校給食管理	17億4,200万円	2億5,300万円	14億8,900万円
地域包括支援センター運営	4億1,800万円	—	4億1,800万円
小・中学校運営管理	13億2,800万円	9億9,600万円	3億3,200万円
住民税非課税世帯等給付金 事業(3万円給付)	2億1,700万円	—	2億1,700万円
感染症予防(新型コロナウイルス 対応関連経費含む)	8億1,200万円	10億6,200万円	△2億5,000万円

○扶助費:439億6,000万円(24億1,500万円増 5.8%)

- 扶助費とは、生活保護や障がい者福祉、高齢者福祉、児童福祉などの社会保障に要する経費をいいます。

(増減の大きいもの)

項目	令和5年度	令和4年度	比較 (A)－(B)
	6月補正後 予算額(A)	当初予算額(B)	
施設型保育給付	71億4,200万円	65億700万円	6億3,500万円
障がい者自立支援給付	82億7,000万円	77億3,800万円	5億3,200万円
妊娠・出産・子育て包括支援	4億8,700万円	—	4億8,700万円
児童発達支援	20億2,800万円	17億3,800万円	2億9,000万円
児童手当等給付	52億7,800万円	54億800万円	△1億3,000万円

○補助費等:132億9,100万円(14億5,500万円増 12.3%)

- 補助費等には、各種団体に対する助成金や、報償費、役務費、公課費等が含まれます。

(増減の大きいもの)

項目	令和5年度	令和4年度	比較 (A)－(B)
	6月補正後 予算額(A)	当初予算額(B)	
住民税非課税世帯等給付金事業(3万円給付)	13億8,000万円	—	13億8,000万円
小・中学校給食管理	11億1,800万円	4億5,000万円	6億6,800万円
水道事業会計負担	5億4,500万円	2,900万円	5億1,600万円
プレミアム付商品券	17億2,200万円	32億6,000万円	△15億3,800万円
救命救急センター補助	5億5,400万円	18億8,000万円	△13億2,600万円
下水道等事業会計繰出金	21億円	26億円	△5億円

●投資的経費:72億2,700万円 (66億7,800万円減 △48.0%)

- 投資的経費とは、その支出の効果が資本形成に向けられ、施設の建設等、将来に残るものに支出される経費をいいます。

(増減の大きいもの)

項目	令和5年度	令和4年度	比較 (A)－(B)
	6月補正後 予算額(A)	当初予算額(B)	
大阪府道業務受託	9億6,700万円	2億5,200万円	7億1,500万円
民間保育所等整備等補助	6億9,000万円	1億8,400万円	5億600万円
医療施設整備	3億3,600万円	1,300万円	3億2,300万円
芥川緑地プール跡地整備	3億2,000万円	—	3億2,000万円
高槻城公園芸術文化劇場の 整備	—	29億1,100万円	△29億1,100万円
高槻城公園の整備	2億3,600万円	12億円	△9億6,400万円
高槻駅前線改良	—	7億1,500万円	△7億1,500万円
ごみ処理施設の更新	—	6億8,500万円	△6億8,500万円
市役所本館 ESCO 事業(空 調・照明設備省エネ改修)	400万円	4億3,800万円	△4億3,400万円

●公債費:79億5,200万円 (6億2,100万円減 △7.2%)

- 市が借り入れた地方債の元利償還金及び一時借入金利子等をいいます。

●繰出金:145億7,200万円 (5,000万円増 0.3%)

- 繰出金とは、一般会計と特別会計の間などにおいて支出される経費や、基金に対する支出のうち定額の資金を運用するためのものをいいます。

(増減の大きいもの)

項目	令和5年度	令和4年度	比較 (A)－(B)
	6月補正後 予算額(A)	当初予算額(B)	
後期高齢者医療特別会計 繰出金(広域連合への負担金含む)	60億500万円	56億6,800万円	3億3,700万円
介護保険特別会計	51億6,900万円	50億5,200万円	1億1,700万円
国民健康保険特別会計	32億9,900万円	36億9,800万円	△3億9,800万円